



本派本願寺羅府別院 輪番法話



輪番 ウィリアム ブリオネス

降誕会

当流、親鸞聖人の一義は、あながちに出家発心のかたちを本とせず、捨家棄欲のすがたを標せず、ただ一念帰命の他力の信心を決定せしむるときは、さらに男女老少をえらばざるものなり。

『御文章』第一帖

今年には婦人会の方々と親鸞聖人御誕生八五〇年ならびに立教開宗八〇〇年慶讃法要に参拝するために訪日する予定なのですが、この原稿を書いている現在はツアーまでいよいよ五週間を切りました。

ご存知のように親鸞聖人は浄土真宗の宗祖です。けれどもご自身は弟子一人ももたずといわれ、また私は師から聞かせていただいた仏法を皆と聞いているだけで、新しい教えを確立したわけではない、という態度を貫かれました。そしてその生涯を祖師方が聖人に届けてくださった教えを明らかにすることに費やされました。その結果としてご自身の謙虚さとは裏腹に、人間の真実の姿に対する聖人の深い領きは仏教の流れに、そして日本社会に大きな変革をもたらしました。私自身の人生にもまた大きな影響を与えました。

先月オンライン開催されたBWA全米会議では会議中に僧侶と門徒代表が小グループに分かれての意見交換の時間がありました。そこではテーマ「南無阿彌陀仏：あらゆる出遇いに感謝」について話し合われました。さらに次のような質問も挙げられました。それは「あなたにとって浄土真宗の教えが大切なものはなぜですか？」というものでした。様々な意見が交わされました。私自身がその質問について考えた時、念仏の教えの要は阿彌陀仏の本願である、と考えます。これこそが浄土真宗の最も大切な本質ではないかと思えますし、親鸞聖人のこの本願に対する理解が、他の仏教との大きな違いではないかと思えます。

L.A. Hompa Hongwanji Buddhist Temple
815 E. First Street Los Angeles, CA 90012
Tel: (213)680-9130 Fax: (213)680-2210
E-mail: info@NishiHongwanji-la.org Website: www.NishiHongwanji-la.org

羅府別院理事長より



理事長 田端 パメラ

5月2日に降誕会法要と初参りが勤まります。この時報が皆様の手元に届くのはその日の前後になることでしょうか。ちょうどその頃に、日本にお参りに行っていただいた人たちが戻ってきます。京都では第2回世界仏教婦人会大会が開催されました。今年度の大会は親鸞聖人御誕生850年と浄土真宗立教開宗800年という節目の年に合わせての開催になりました。西別院からこの大会に参加しに行かれた方々の大半は、降誕会の前日にロサンゼルスに戻って来る予定です。初参りは赤ん坊が初めてお寺にお参りをし、阿彌陀様の前で行われる儀式のことです。私の三番目の孫も今年初めてお参りするのです。今年より一層特別な日になりそうです。旅から帰った直後で疲労を隠せていないかもしれませんが、それでも降誕会と初参りに来られる皆様にお会いできます事を心よりお待ちしております。

冒頭にご紹介したのは蓮如上人の御文章の一節です。親鸞聖人の教えがえがその当時に生きること一般の人々のための教えであったということも明確に表しています。そしてその教えは現代まで変わらず、私たちにとても大切な教えであるということも教えてくれています。

一切衆生の苦しみのために法蔵菩薩は慈悲の心を起こし、四十八の誓願を立て、阿彌陀仏となられました。その誓願の中で最も大切なのが第十八願で本願と言われます。そこでは十方の衆生が至心に(四面へ)



ページ案内

- 一頁 総合
二頁 この話ご存じ
三頁 法話他
四頁 弔意感謝録



ところで世界仏教婦人会大会は年ごとに開催をされ、開催地は日本と海外開教区(カナダ、ハワイ、南米、アメリカ本土)の交互に入れ替わります。私が初めて参加した大会は京都の大会でした。当時は世界中から婦人会の会員が一堂に会して、建物いっぱい響くお経の音を目の当たりにして非常に感動したので覚えています。もう一つ、印象的なエピソードがあります。広島から来られていたBWAの方々から、私たちが夕食にご招待して下さりました。私が日本語でのコミュニケーションを取る事ができなくても、笑顔とたくさんのお心遣いを頂戴してとても有難かったです。それから

数年後、2005年の大会がカナダのカルガリーで開催されまして、私は西別院の代表として出席していただきました。そこで再び広島のBWAの皆さんにお会いし、会長さんが中華料理の夕飯に誘ってくれました。私はこの大会でスピーチをすることになっていて、翻訳のため庵原さんに原稿を送らなければいけません。私はBWAを代表してのスピーチです。緊張していましたが、加えて体調もすぐれませんでした。夕食会にも出席しなければいけません。この時に広島の婦人会の皆さんから受けた優しさは励みになりました。そして、2016年にはサンフランシスコ大会を終えた後、なんと彼女たちが西別院を訪れてくれました。今までのお礼の思いも込めて、私は広島から「友人」たちを迎え、私たちのおもてなしをすることができたのは光栄なことでした。

親鸞聖人御誕生 850 立教開宗 800
ご縁を慶び、お念仏とともに

Table with 2 columns: Issue Number and Dates. 第1期 3月29日-4月3日, 第2期 4月10日-4月15日, 第3期 4月24日-4月29日, 第4期 5月6日-5月11日, 第5期 5月16日-5月21日

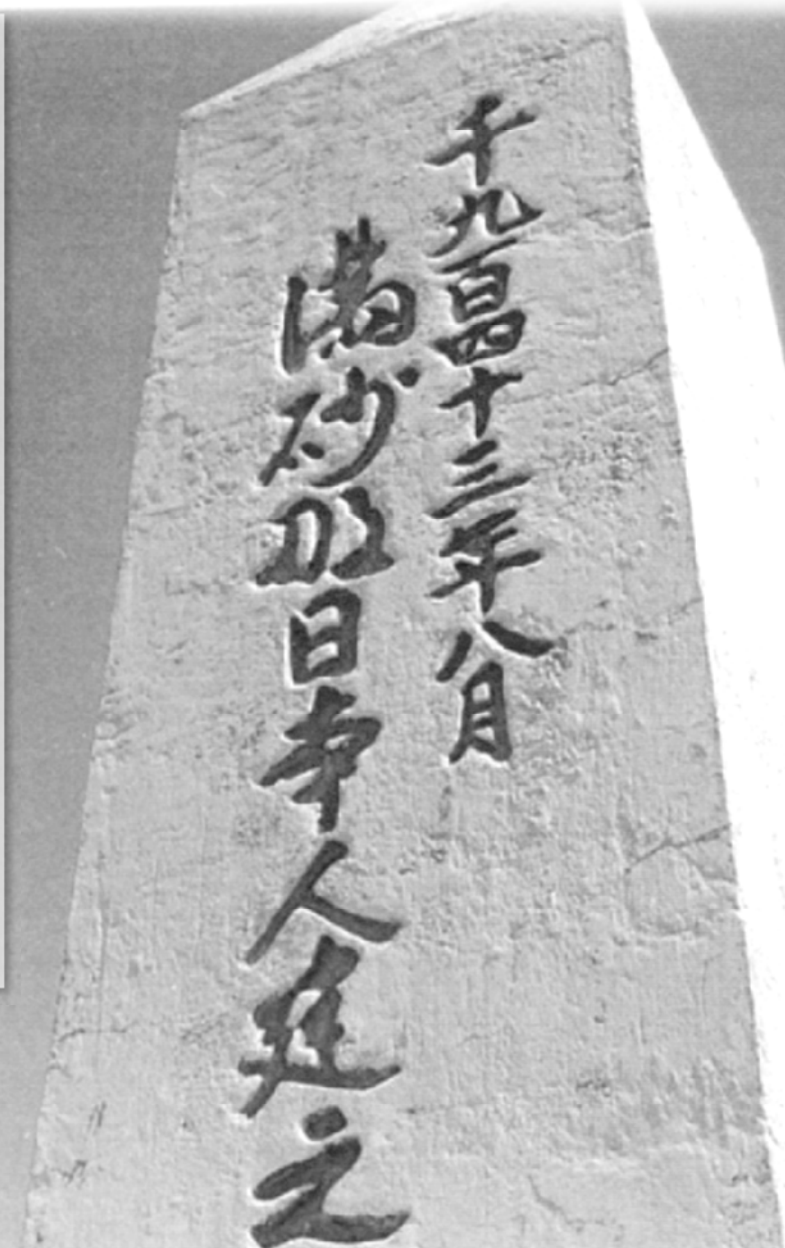
最近の別院の写真
西別院ではサンガアワードというプログラムを提供しています。これは一定の期間仏教について仏法僧の三方面から学び、これを終えたスカウトの隊員はサンガパドマメッタのメダルが授与されます。西ボーイスカウト第238団に所属するマシュー君は約三年以上をかけて全課程を修了し、三月のガールスカウト日曜礼拝でサンガアワードが授与されました。

母の日の集い
五月十四日(日) 午前十時
永代経祥月法要
*五月七日(日) 午後一時
宗祖降誕会及び初参り
五月二十一日(日) 午前十時
永代経祥月法要
六月十一日(日) 午前十時
父の日の集い
六月十八日(日) 午前十時
本派本願寺羅府別院

左: サンガアワードを終えたマシュー・シゲル・ハヤシ君
右: クラスを担当した村上師。

【この話ご存知でしたか】

増山 栄子 翻訳・伊藤 千鶴子



第二次世界大戦時に強制収容された日系アメリカ人の慰霊碑計画について

〈名前に関して〉この計画の名前はマンザナール強制収容所の非収容者が、監禁中に死亡した人々を追悼するために建てた記念碑「墓地にある独特の白いオベリスク」に着想を得たものです。慰霊塔は、「孟蘭盆会、1943年8月、マンザナール墓地にて」永富信常（西開教使、1934～1936年）によって正式に奉納されました。慰霊塔の前で故人の名前を読み上げて経典を誦することは故人と残された人々の靈魂に慰めをもたらします。

〈記念碑の形成〉慰霊記念碑には計画指導者のダンカン・リュウケン・ウィリアムズ師率いる研究者チームによって収集された十二万五千人以上の名前が含まれています。（ウィリアムズ開教使「博士は、来る8月2日に西別院主催で催されます」The Temple Seminarの講師でもあります）計画の創作責任者であるサンヤングリー氏指導の下、芸術家と考案者のチームと共に制作されました。

〈資金提供者への感謝〉慰霊記念塔の製作資金は主にメロン財団とUSC伊藤センターから提供されました。デンソーとの提携を通じて慰霊像を強化する構想は日系アメリカ人監禁施設JACS助成金プログラムからの支援によって補助されています。「私たちは追悼の記念碑を建てることだけが目的ではなく、アメリカの人種差別問題によって人間に横たわるカルマをほどこくためこの記念碑を建てることによって、年長者や先祖を敬うという日本人と日系アメリカ人の文化的伝統を引き出しています。」ダンカン・リュウケン・ウィリアムズ師、慰霊記念館館長/曹洞宗僧侶/USC伊藤真聰センター所長



〈慰霊〉第二次世界大戦の日系アメリカ人の強制収容の国定記念物は、戦時中強制収容を経験した日系人の名前を記憶することで日系の個人を削除しようとした試みに対処しようとする多面的な活動計画です。米陸軍、司法省、および戦争移転当局DRAの収容所に不生に監禁された十二万人を超える日系人の包括的なリストの収集に初めて成功しました。一般的なコミュニティではなく、個別の個人として適切に追悼することができるようになった初めての例です。慰霊ナショナル monuments計画は、「モニュメントとしての慰霊帳」、「ウェブサイトの記念碑（慰霊像）」、「光の記念碑（慰霊碑）」という三つの要素を通じて、彼らの名前を前面に出すことで、モニュメントの意義を拡大・再定義することを目指しています。

〈慰霊帳〉本が記念碑という着想は、通常、仏教寺院の内陣に安置されている名簿である過去帳という日本の伝統にヒントを得ています。この本は追悼法要の際に持ち出されて、追悼する人の名前が読み上げられます。2023年5月24日に全米日系人博物館で行われた慰霊帳の奉納式の後、慰霊帳記念碑は同博物館に二年間展示されます。一般の方々、慰霊帳の名前を閲覧し、本の各個人の名前の下に日本のハンコを押すことで、各個人を追悼することができます。もし十二万五千人の名前を称えるという目標がこのキャンペーンの期間中に達成されない場合は、すべての個人が追悼されるまで、慰霊帳は他の場所で展示され続ける可能性があります。IREIZO.COMで慰霊記念碑計画の詳細をご覧ください。親族友人の名前の記念刻印は予約（15分枠）が必要です。JANMホームページにアクセスし、IREIHOまで画面移動して予約します。質問などがある場合は、JANM（全米日系人博物館）に電話して、詳細な説明/指示を求めてください。

写真1943年8月の孟蘭盆会で奉納されたマンザナールキャンプ墓地の入霊塔碑の裏側と永富開教使。戦後、記念碑に参った際に撮影された写真には、「1943年8月、マンザナールの日本人によって建造された」と書かれているのが見える。

西本願寺記録文書保管室と図書室が建物内にあります。記録文書保管室は公的なお寺の記録が保存される場所です。図書室には様々な蔵書「浄土真宗を中心とした仏教書、寺院史関連書」があります。

ロスアンゼルスの本派本願寺には以前から図書室がありました。二ノノースセントラルアベニューでは、参拝堂の北にある地下の小さな暗い部屋でした。1969年、イーストファースト25番地に移転する際、本は箱に詰められ、束ねられ、お内陣の向かいにある旧納骨堂と開教使の事務室の間の小さな部屋に運ばれました。ほとんどの本は北側と南側の壁に並ぶ棚に置かれ、いくつかは束になったままになっていました。（ギブス（1994-2001）開教使が英語の書名を分類し、文字と数字で識別するラベルを付けようとした形跡がありますが、彼が作成したと思われる一覧表は見当たりません。）

この部屋は、2000年以前に六から七人の開教使が派遣されていた時代に、「一人の開教使の事務室として使用されていたよう」です。2000年頃、お寺の100周年（2005年）に向けての活動が強まり始めた際に私は祝賀式典の広報（小冊子を含む）作成を依頼されました。第二回に向けて、別院時報「ご存知ですか？」に西の歴史に関する記事を定期的に掲載するようにになり、今後開催される行事などを告知してきました。懐かしい思い出や古い写真、文書、遺品を求めて各方面に問い合わせをした結果、メンバー（過去現在や遠方を問わず、一番の遠方はネブラスカ）から資料が届くようになりました。古いお寺の図書室、事務所、階下と地下の部屋のファイルキャビネットを整理して古い資料が発掘されることもありました。図書室は新たに発見された資料との共有スペースであると説明しました。古いファイルキャビネット、寄贈された組の本棚、テーブル、椅子、空だった図書室の棚が、お寺の歴史に関連する古い物、新しく発見された資料の中心となりました。このような経緯から、西別院の記録文書保管室の作業が指導したのです。一つづつ

【感謝録】

故アグネス・ナカムラさんのご家族（シンディ小田さん、富田さん）から、1980年代のYBA活動のパノラマ写真と親鸞・弁円会談の大きな額縁をご寄贈いただきました。としこ様より、乗本恵三師（故人）の著書「冊」をご寄贈いただきました。マイケル・リチャーズ氏より、故ヘレン・アドラー氏が撮影した「寮母と寮母の写真、1978年ブラジル・サンパウロでの世界BWA会議の写真集をご寄贈いただきました。シャロン・ニシ様より、故宮川エイミーさんのInMatrons-A-Matron、BWA写真の「寄贈をいただきました。グレン・タオ氏より、2019年IAHBF30周年記念礼拝のビデオ入りフラッシュドライブのご提供頂きました。Pan Tabata氏より故ヘレン・タカタ氏の写真と記念品をご提供頂きました。

【探しています】

ソニーP6-120mpsビデオ8テーププレーヤー。お持ちですか？ 寄付されたテープを観て確認する為には上記の機材が必要です。別院事務所へ電話して記録保存室にメッセージを残してください。オープンリールテープを再生/聞くためのコネクタが見つかりました！ブルース・ハタケヤマさん、ありがとうございます。

(一面続き) 信樂して阿彌陀仏の国に生まれたいと願

永劫の昔に起こったというこの話を文字通りに受け入

法蔵菩薩の誓願は「もし私が仏となる時、一切衆生が

阿彌陀仏の誓願は誰も排除しません。老少、善悪、貧

本願を通して私たちは他との関わりの中を生きている

浄土真宗がアメリカで続いていくためにはアメリカの人

浄土真宗の教えは普遍的なメッセージだと思います。

親鸞聖人の深い洞察と理解を私たちは国や時代を超え

お庭をご覧になりましたか？

近年まれにみる降雨はロサンゼルス一帯が見



宗祖降誕会及び初参り

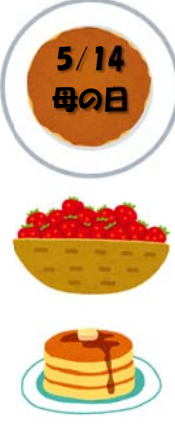
5月21日(日)午前10時から

ご参拝のお子さんには記念品があります。



西ボーイスカウト第738団

パンケーキ朝食会



本を読む



◇あおやま・てっし 1940年、富山出身。1966年

『ある宗教カウンセラーの記録』

宗教カウンセラーとは現在

著者の青山徹之先生は龍谷大

念仏者のメリット？

信心の中身を示せば、それは阿彌陀仏の本願を

来年、私たちのBCAは北米開教125周年を迎え

春から合気道の稽古がこれまでの基本から護身術

仏様の願いに生かされて生きていく道と考えると

仏道を進むことで世界が変わる訳ではありません

執筆：駐在開教使 村上響